

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務 雪氷対策作業		会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)														
工期	令和6年11月1日 ~ 令和7年3月31日		作成者	鈴木 悠平														
作業名称	ダンプ排雪(料金所ブース閉鎖を伴う内・外ブラ)	作業手順書	作成年月日	令和5年2月6日														
使用機械 使用設備 (具体的な名称・クラスを記す)	ショベル、11tダンプ、標識車		現場責任者	自署サイン														
使用工具 機器 (大きさ等々は具体的な寸法を記す)	スコップ、スノーダンプ、矢板、ピカボン、ラバコン		元請確認															
改正年月日																		
保護具	ヘルメット、チョッキ、安全靴、手袋、警笛、黄旗		作業順序 <table border="1"> <tr><td>1</td><td>事前調査</td></tr> <tr><td>2</td><td>準備作業</td></tr> <tr><td>3</td><td>規制設置</td></tr> <tr><td>4</td><td>積み込み</td></tr> <tr><td>5</td><td>運搬</td></tr> <tr><td>6</td><td>規制撤去</td></tr> <tr><td>7</td><td>後片付け</td></tr> </table>		1	事前調査	2	準備作業	3	規制設置	4	積み込み	5	運搬	6	規制撤去	7	後片付け
1	事前調査																	
2	準備作業																	
3	規制設置																	
4	積み込み																	
5	運搬																	
6	規制撤去																	
7	後片付け																	
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特)の区別を記す	大型免許、大型特殊																	
作業人員 (当作業に関わる役割と人員を全て記す)	責任者1人、作業員 人、運転手 人、警備員 人、保安員 人 特殊運転手 人、大型運転手 人、運転助手 人 合計 名																	
作業手順 周知会 参加者 サイン (記録)	作業責任者(職長)	周知会実施日																

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可能性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○○	○△	○×	○○	1:極めて小さい 関係者に対策の周知
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△○	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい 関係者に対策の指示
	×	×○	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度 職長が確認
	×	×○	×△	××	△×、×△	4:かなり大きい 工事担当責任者が確認
リスクレベル	5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対策の指示 1=関係者に対策の周知					

作業項目	内容	留意事項	危険性・有害性の洗い出し (予想されるミス・ロス)	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	危険性・有害性の除去・低減のための実施すべき事項の特定 (防止対策)
事前調査	(誰が) 主なステップ	作業のポイント						
準備作業	ミーティング 機械・道具の点検	健康状態の確認 免許・資格等の確認 日常点検により動作の確認						健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレートの確認・入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検・工具の確認・積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。 工事車両幕がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。
規制設置	標識車、ショベルを内ブラ・外ブラに待機させる。	危険ポイントの確認						
	料金所のスタッフにブースを閉鎖してもらい、閉鎖を確認する。	構造物の安全確認						
	保安員が上流を確認し、規制班が内・外ブラ入口を覆うようにテープを配置し、ラバコンを配置する。	矢板・ラバコンで規制設置	規制を設置する時に、雪で足が滑り転倒する	△	△	△△	3	足元を事前に確認し、慎重に作業を行う。
	規制設置後、標識車をテープ一部に配置する。							
積み込み	ショベルを規制内へ進入 11tダンプに雪を積み込む	積み込みやすいように雪山を崩す。 ダンプを誘導して配置し、雪を積み込む	ショベルが作業中に、規制内の誘導員に気づかず接触する。 ショベルで積み込むときに、荷台から雪がこぼれ一般車両にあたる	△	×	△×	4	作業前にオベと打ち合わせをし、作業範囲に入らない。 車両が通過する時は、誘導員の合図で作業を一旦止める。
	積み終わったダンプは規制から離脱し、次のダンプ配置する。	ダンプは無線で連絡を取り合い、常に規制内に2~3台を待機させる						
運搬	雪捨て場まで運搬する		雪を運搬する時に、荷台から雪がこぼれ一般車両にあたる。	△	×	△×	4	11tダンプのおおりは立てて、雪は荷台の高さ以上に積まない。
	雪を降ろしたら、待機場所まで移動し待機する							
規制撤去	作業ヤードの撤去	矢板・ラバコンの撤去	規制を撤去する時に、雪で足が滑り転倒する	△	△	△△	3	足元を事前に確認し、慎重に作業を行う。
後片付け	洗車・給油を行い車両を片付ける							工事車両幕を取外した場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事